

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | | | 変更又は改善内容 | | | | |
|--------------------|---|--|--|--|-----------------------------|---|-----------------------------|-----------------------------|--|--|
| 0 相談支援事業所の概要 | | 昨年度 (平成25年度) | | | | 今年度 (平成26年度) | | | | |
| 0-1 実施状況について | | | | | | | | | | |
| 事業所名 | 法人名称 | 社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会 | | | | <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> ※昨年度25年度から変更が無い場合は、 今年度26年度は、記載を省略 以下全て </div> | | | | |
| | 法人所在地 | 大阪市西成区出城1-6-14 | | | | | | | | |
| | 事業所名称 | 天王寺区障がい者相談支援センター | | | | | | | | |
| | 事業所所在地 | 大阪市天王寺区真法院町7-28 | | | | | | | | |
| | 電話番号 | 06-6772-2323 | | | | | | | | |
| | ファックス | 06-6772-2400 | | | | | | | | |
| | 実施曜日 | 月曜日から金曜日 | | | | | | | | |
| | 実施時間 | 9:00~17:30 | | | | | | | | |
| | 同一場所で実施しているその他の事業 | 特定相談支援事業、一般相談支援事業 | | | | | | | | |
| | 実施法人で実施しているその他の事業 | 生活介護、放課後児童デイサービス、就労移行支援、就労継続支援、自立訓練、ケアホーム、グループホーム、訪問介護、重度訪問介護、地域生活支援センター | | | | | | | | |
| 事業所の特長 | 法人内サービスには障害児から高齢者支援サービスまでを実施しており、児童から高齢者に至るまでの支援連携が行える。又、精神障害者の相談支援も行っており、3障害から重複障害者の支援に至るまでの支援連携が図れます。 | | | | | | | | | |
| 0-2 事務室等について | | 事務室 | 13.2㎡ | <input checked="" type="checkbox"/> 専用 | <input type="checkbox"/> 共用 | | <input type="checkbox"/> 専用 | <input type="checkbox"/> 共用 | | |
| | 相談室 | 7.5㎡ | <input checked="" type="checkbox"/> 専用 | <input type="checkbox"/> 共用 | | <input type="checkbox"/> 専用 | <input type="checkbox"/> 共用 | | | |
| | その他 | | <input type="checkbox"/> 専用 | <input type="checkbox"/> 共用 | | <input type="checkbox"/> 専用 | <input type="checkbox"/> 共用 | | | |
| 0-3 職員の状況 | | 常勤職員 | | 非常勤職員 | | 常勤職員 | | 非常勤職員 | | |
| | 専任 | 兼務 | 専任 | 兼務 | 専任 | 兼務 | 専任 | 兼務 | | |
| | 1人 | 1人 | | | 1人 | 1人 | | | | |
| 0-4 職員の勤務体制 | | 特定相談支援・一般相談支援事業と兼務で2名(内1名管理者) 2名体制 | | | | | | | | |
| 0-5 ピアカウンセリングの実施状況 | | 障がい名 | 実施曜日 | 実施時間 | 障がい名 | 実施曜日 | 実施時間 | | | |
| | 視覚障害 | 第二木曜 | 13:00~16:00 | | | | | | | |
| | 身体障害 | 第二木曜 | 13:00~16:00 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

| 事業所名 | 天王寺区障がい者相談支援センター | 変更又は改善内容 |
|-------------|---|----------|
| 1 事業運営全般 | 昨 年 度 | 今 年 度 |
| 1-0 理念・基本方針 | <p>1995年に西成区で当協会（社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会）は設立され、地域立・市民立の社会福祉法人として、その名称に「ヒューマンライツ」『=人権』を謳い、福祉の基礎にあるものは、人権であるということを内外に表明してきました。</p> <p>人権を基礎に『自立・参加・共生』をキーワードにした運営を行うことにより誰もが安心して暮らせ、自由に心を通じ合わせることができるまちづくりを推し進めこと、すなわち福祉は人権のまちづくりだということを理念に掲げています。</p> <p>天王寺区障害者相談支援センターでの、3つの総合支援を実施</p> <p>I：障害種別を問わずに「こんなことをしたい」を相談できる場</p> <p>II：ライフステージ、問題・課題に応じて支援できる場</p> <p>III：地域力、ネットワークを活かして障害者の社会的課題を解決できる場</p> | |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | 変更又は改善内容 | | |
|---------------|--|--------------------------------|---|---|--|--|
| 1-1 運営体制 | | 昨年度 | | 今年度 | | |
| 1-1-① 事業運営の評価 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） | |
| a | 事業の理念・基本方針を実現するための具体的な取り組みを示す中・長期的な計画が定められている。 | 4 | 年度計画を立て事業実施。又、法人としてミッションをもとに中期計画（2010年～2015年）を立て実施しています。 | 4 | | |
| | | | | | | |
| | b | 中・長期的な計画を踏まえた年度ごとの事業計画を策定している。 | 4 | 毎年、年度事業計画・予算計画にてサービス品質目標掲げ計画を事業実施しています。 | 4 | |
| | | | | | | |
| c | 中・長期計画、年度ごとの事業計画に基づき事業を実施し、その結果を評価している。 | 4 | 毎月、法人内会議にて事業評価・分析を実施しています。又、支援の効果測定として、ご利用者様満足度調査を毎年1回実施しています。 | 4 | | |
| | | | | | | |
| d | 事業の評価の結果は、次期計画に反映している。 | 4 | 法人内会議にて事業評価・分析と年度総括を実施しており、次期計画へ反映しています。又、支援の効果測定として、ご利用者様満足度調査を毎年1回実施し結果の反映をしています。 | 4 | | |
| | | | | | | |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | 変更又は改善内容 | |
|------------------|--|------------------|--|----------|--|
| 1-2 適切な相談支援の実施 | | 昨年度 | | 今年度 | |
| 1-2-① 自己決定の尊重 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | 必要な情報を理解できるように提供するとともに、体験、経験する機会を設けるなど利用者が主体的に自己決定するための条件整備に努めている。 | 4 | センターにて天王寺区内外の社会資源や行事イベントのファイル化して閲覧開示して情報提供しています。又、自立生活プログラム（ILP）などを実施して利用者の自己決定が行えるようにしています。 | 4 | |
| b | 障がいに応じたコミュニケーション手段を保障している。 | 3 | 発達障害者の方にも理解できるように写真や絵の視覚ツールなど（構造化）を利用しています。 | 3 | 精神障害者の相談増加に伴い、精神保健福祉士資格者の配置、及び、簡易な手話の出来る職員配置 |
| 1-2-② エンパワメントの重視 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | 相談支援を進めるにあたっては、常に利用者のエンパワメントが図られるよう努めている。 | 4 | 利用者の自己実現のため、情報提供から自己選択・自己決定まで、利用者主体の相談支援や自立生活プログラム（ILP）などを実施してエンパワメントに努めています。 | 4 | |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | 変更又は改善内容 | |
|-----------------------|---|---|---|---|--|
| 1-2-③ コミュニケーションに関する配慮 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | 意思伝達に制限のある人の場合、手話や点字、筆談、映像を利用するなど、その人に合った個別のコミュニケーション手段を検討し、それに基づく対応を行っている。 | 3 | 表情の変化などその人固有のコミュニケーション手段を心掛けています。又、代弁者の同席など配慮しています。 | 3 | 精神障害者の相談増加に伴い、精神保健福祉士資格者の配置、及び、簡易な手話の出来る職員配置 |
| | | | | | |
| | b | 一度の面接では意思確認等が困難であるような、著しく意思伝達に制限のある人の場合、日常的な関わりを通じて、その人固有のコミュニケーション手段やサインの発見と確認を心がけている。 | 4 | 複数回の面談を通じて表情の変化などその人固有のコミュニケーション手段を心掛けています。又、代弁者の同席など配慮しています。 | 4 |
| | | | | | |
| c | 意思伝達に制限のある人の場合、他機関職員との連携や、本人が信頼できる知人、代弁者、手話通訳者等を受け入れるなど、コミュニケーションを行う環境に配慮して、その人の意思や希望をできるだけ正しく理解しようと努力している。 | 3 | サービス誘導にだけでなく、代弁機能を果たすことにより、ご本人の意思や希望をできるだけ正しく理解しようとしています。 | 3 | |
| | | | | | |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | 変更又は改善内容 | |
|------------|---|----------------------------------|--|--|--|
| 1-2-④ 権利擁護 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | 相談支援を進めるにあたっては、常に利用者の立場を擁護し、ニーズ表明を支援・代弁することにより、問題解決力や様々な支援を活用する力を高めていけるような支援に努めている。 | 4 | 権利擁護を行い、人権侵害事例などに対して迅速な対応ができるように努めています。又、障害者虐待防止センターとして市・区・当センターで連携実施しています。 | 4 | |
| | | | | | |
| | b | 人権侵害が発生した場合にはその解決のために積極的に対処している。 | 4 | 権利擁護を行い、人権侵害事例などに対して迅速な対応ができるように努めています。又、弁護士会など社会資源の活用など障害者虐待防止センターとして市・区・当センターで連携実施しています。 | 4 |
| | | | | | |
| c | 虐待が危惧される場合は、関係行政機関と連携し適切な対応を行っている。 | 4 | 障害者虐待防止センターとして市・区・当センターで連携実施しています。又、高齢者・障害者虐待防止連絡会への参加など各関係機関とも連携して適切な対応を行っています。 | 4 | |
| | | | | | |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | 変更又は改善内容 | |
|--------------------|--|------------------|--|----------|--|
| 1-3 地域・他機関との交流・連携 | | 昨年度 | | 今年度 | |
| 1-3-① 他関係機関との連携 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | 担当区域の地域自立支援協議会に積極的に参加し、様々な取組みを提案するなど、協議会の活性化に努めている。 | 4 | 天王寺区自立支援協議会に参画し、相談会、ケース検討などに取り組んでいます。又、本年より自立支援協議会運営委員会を新設してより自立支援協議会の活性化へ努めています。 | 4 | |
| | 協働する関係機関や関係団体等が増え、連携が深まっている。 | 4 | 天王寺区自立支援協議会に参画し、相談会、ケース検討などに取り組むことにより、他機関とのネットワーク化が推進されています。 | 4 | |
| 1-3-② 地域の障がい者の状況把握 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | 相談者に限らず、地域の障がい者を取り巻く状況や課題はおおむね把握できている。 | 4 | 地域に関する学習会への参加や地域福祉アクションプラン推進委員会などへの参加などで地域課題の把握を行っています。 | 4 | |
| | 障がい者支援機関のみならず地域の福祉・労働・教育・保健医療機関と定期的な会議を開催する等によって、ニーズの把握に努めている。 | 4 | 地域福祉アクションプラン推進委員会などへの参加などで地域課題の把握を行っています。又、必要に応じて各関係機関に呼びかけケア会議を行いケース事例を通じてニーズ把握を行っています。 | 4 | |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | 変更又は改善内容 | |
|------------------|--|------------------|---|----------|--|
| c | アウトリーチ活動に取り組むことにより、ニーズの把握に努めている。 | 3 | 各関係機関と日々情報交換やケース支援連携を行うことによりニーズの把握に努めています。又、地域の居宅介護事業所連絡会へ講師参加などしてニーズ把握に努めています。 | 3 | |
| | | | | | |
| 1-3-③ 地域の社会資源の把握 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | サービス提供事業所や専門相談機関を把握している。 | 4 | 天王寺区内事業所マップの作成参画など地域のサービス提供事業所の把握に努めています。又、障害児、発達障害、高次脳機能障害、難病など各専門機関と連携しています。 | 4 | |
| | | | | | |
| b | 学校園・ハローワークなど関連機関の情報を収集している。 | 3 | 利用者支援を通じて教育期間（学校・特別支援学校）やハローワークとの連携にて情報収集を行っています。 | 3 | |
| | | | | | |
| c | 民生委員、地域ネットワーク委員、ボランティア団体などを把握している。 | 4 | 地域福祉アクションプラン推進委員会などへの参加などで地域ネットワークの把握を行っています。 | 4 | |
| | | | | | |
| d | 駅や図書館、スポーツセンターなどの公共施設や、金融機関や飲食店、商店などの民間施設、障がい者用トイレやエレベーター等の設備の情報を収集している。 | 3 | 地域福祉アクションプラン推進委員会などへの参加などで地域ネットワークの把握を行っています。 | 3 | |
| | | | | | |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | 変更又は改善内容 | |
|--------------------------|---|------------------|---|----------|--|
| 1-3-④ 社会資源の改善・開発に向けた取り組み | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | 既存のサービスの活用だけでなく、既存の社会資源の「改善」や新たな社会資源の「開発」に向けて取り組んだ。 | 4 | 居宅介護支援・訪問介護事業所などに働きかけ、障害対象の拡大から障害福祉サービス事業所新設への助言などで改善・開発を行っています。25年度末までに天王寺区内に特定相談支援事業所2ヶ所の新設となる。 | 4 | 居宅介護支援・訪問介護事業所などに働きかけ、障害対象の拡大から障害福祉サービス事業所新設への助言などで改善・開発を行っています。26年度末までに天王寺区内に特定相談支援事業所2ヶ所の新設、区内計5か所となる。 |
| | | | 特定・一般・児童・相談支援事業所の新設を地域で進める。 | | 特定・一般・児童・相談支援事業所の新設を地域で更に進める。 |
| 1-3-⑤ 支援困難事例への積極的な対応 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | 多問題を抱えた事例や、問題が長期にわたって継続し、解決の糸口を見つけないことが困難な事例など支援困難事例への対応を積極的に行っている。 | 4 | 多問題事例へは、積極的に各関係機関とチームアプローチの視点にて対応を行っています。 | 4 | |
| | | | | | |
| 1-3-⑥ 地域住民への周知・啓発的活動の実施 | | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細、下段：今後の取り組み） | 評価点 | 評価の詳細（上段：自己評価の詳細の変更点、下段：今後の取り組みの改善点及び次年度の取り組み） |
| a | 障がい者相談支援センターは、自らの役割について地域住民に対して積極的な周知を図っている。 | 4 | 各種会議体での周知（自立支援協議会発行「天王寺区障がい者相談情報誌」・アクションプラン推進委員会発行「くらしの相談はこちら」）や広報誌『オタオタ通信』の発行・置き配布などにて周知を図っています。 | 4 | |
| | | | | | |
| b | 地域住民との交流や講演会の開催等を通じて、障がい者が地域で共に生きていく意義をはじめ、啓発的活動に積極的に取り組んでいる。 | 4 | 各種会議体での周知（自立支援協議会・アクションプラン推進委員会での講習会）や広報誌『オタオタ通信』の発行・置き配布などにて周知を図っています。 | 4 | |
| | | | | | |

| 事業所名 | 天王寺区障がい者相談支援センター | | 変更又は改善内容 |
|-------------|--|--|----------|
| 1-4 その他の取組み | 昨年度 | 今年度 | |
| | <p>○法人として2009年5月にISO9001の認証を受けPDCAサイクルの有効運用や改善システムにて福祉サービス向上を図っています。</p> | <p>○法人として個人情報保護の観点からプライバシーマーク取得を目指しています。</p> | |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | | | | | | | | | 変更又は改善内容 | | | | | | | | | |
|-------------------------------|-------|------------------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|------------|----------|
| 2 日々の相談支援業務 | | 平成25年度 | | | | | | | | | | 平成26年度 | | | | | | | | | |
| 2-1 継続支援対象者数 | | 平成25年度 | | | | | | | | | | 平成26年度 | | | | | | | | | |
| ①継続的な委託相談支援を行った実人数（指定相談支援を除く） | | 平成25年度 | | | | | | | | | | 平成26年度 | | | | | | | | | |
| 障がい種別 | | 前年度末の登録者数 | 当年度新規登録者数 | 当年度登録解除者数 | 当年度末登録者数 | 前年度末の登録者数 | 当年度新規登録者数 | 当年度登録解除者数 | 当年度末登録者数 | 前年度末の登録者数 | 当年度新規登録者数 | 当年度登録解除者数 | 当年度末登録者数 | 前年度末の登録者数 | 当年度新規登録者数 | 当年度登録解除者数 | 当年度末登録者数 | 前年度末の登録者数 | 当年度新規登録者数 | 当年度登録解除者数 | 当年度末登録者数 |
| 身体障がい | 視覚 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | |
| | 聴覚 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 肢体 | 3 | 0 | 0 | 3 | 2 | 0 | 1 | 3 | 2 | 0 | 1 | 3 | 2 | 0 | 1 | 3 | 2 | 0 | 3 | |
| | 内部 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 計 | 4 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 4 | |
| | 知的障がい | 3 | 3 | 0 | 6 | 6 | 0 | 0 | 6 | 6 | 0 | 1 | 6 | 6 | 0 | 1 | 6 | 6 | 0 | 6 | |
| | 精神障がい | 3 | 2 | 1 | 4 | 4 | 0 | 2 | 4 | 4 | 0 | 2 | 4 | 4 | 0 | 2 | 4 | 4 | 0 | 4 | |
| | 障がい児 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | 重複障がい | 2 | 1 | 0 | 3 | 3 | 0 | 0 | 3 | 3 | 0 | 1 | 3 | 3 | 0 | 1 | 3 | 3 | 0 | 3 | |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 合計 | 12 | 7 | 1 | 18 | 17 | 1 | 6 | 18 | 17 | 1 | 6 | 18 | 17 | 1 | 6 | 18 | 17 | 1 | 6 | |
| ②指定特定相談支援を実施した実人数 | | 身体障がい | 知的障がい | 精神障がい | 重複障がい | 計 | 身体障がい | 知的障がい | 精神障がい | 重複障がい等 | 計 | 身体障がい | 知的障がい | 精神障がい | 重複障がい等 | 計 | 身体障がい | 知的障がい | 精神障がい | 重複障がい等 | 計 |
| | | 25人 | 7人 | 29人 | 2人 | 63人 | 26人 | 11人 | 34人 | 5人 | 76人 | 26人 | 11人 | 34人 | 5人 | 76人 | 26人 | 11人 | 34人 | 5人 | 76人 |
| 2-2 相談支援内容 | | 平成25年度 | | | | | | | | | | 平成26年度 | | | | | | | | | |
| ①延べ相談件数 | | 身体障がい | | | | | | | | | | 身体障がい | | | | | | | | | |
| | | 視覚 | 聴覚 | 肢体 | 内部 | 計 | 知的障がい | 精神障がい | 重複障がい | その他 | 計 | 視覚 | 聴覚 | 肢体 | 内部 | 計 | 知的障がい | 精神障がい | 重複障がい | その他(難病・児込) | 計 |
| 福祉サービスの利用援助 | | 2 | 1 | 39 | 9 | 51 | 31 | 79 | 17 | 40 | 218 | 7 | 4 | 68 | 12 | 91 | 44 | 113 | 49 | 19 | 316 |
| うち、継続的な支援対象者の件数 | | 1 | 0 | 5 | 1 | 7 | 10 | 22 | 10 | 7 | 56 | 3 | 0 | 4 | 0 | 7 | 12 | 15 | 12 | 1 | 47 |
| 社会資源を活用するための支援 | | 19 | 4 | 42 | 13 | 78 | 66 | 101 | 52 | 36 | 333 | 24 | 0 | 17 | 5 | 46 | 76 | 55 | 40 | 19 | 236 |
| うち、継続的な支援対象者の件数 | | 9 | 0 | 6 | 2 | 17 | 33 | 46 | 34 | 13 | 143 | 16 | 0 | 7 | 0 | 23 | 25 | 14 | 21 | 13 | 96 |
| 社会生活力を高めるための支援 | | 14 | 0 | 16 | 3 | 33 | 3 | 24 | 0 | 1 | 61 | 16 | 1 | 3 | 0 | 20 | 18 | 15 | 3 | 1 | 57 |
| うち、継続的な支援対象者の件数 | | 13 | 0 | 16 | 0 | 29 | 2 | 21 | 0 | 1 | 53 | 16 | 1 | 3 | 0 | 20 | 11 | 1 | 0 | 1 | 33 |
| ピアカウンセリング | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| うち、継続的な支援対象者の件数 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 権利擁護のために必要な援助 | | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 4 | 0 | 5 | 12 | 0 | 1 | 3 | 0 | 4 | 21 | 0 | 6 | 7 | 38 |
| うち、継続的な支援対象者の件数 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 3 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 9 | 0 | 0 | 2 | 11 |
| 専門機関の紹介 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 10 | 0 | 9 | 25 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 | 10 | 22 | 3 | 6 | 45 |
| うち、継続的な支援対象者の件数 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 9 | 0 | 3 | 16 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 1 | 2 | 1 | 11 |
| その他 | | 2 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 3 | 1 | 5 | 13 | 4 | 0 | 4 | 3 | 11 | 25 | 8 | 10 | 3 | 57 |
| うち、継続的な支援対象者の件数 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | 6 | 13 | 4 | 0 | 4 | 1 | 9 | 10 | 0 | 2 | 0 | 21 |
| 合計 | | 40 | 5 | 98 | 26 | 169 | 106 | 221 | 70 | 96 | 662 | 55 | 6 | 96 | 20 | 177 | 194 | 213 | 111 | 55 | 750 |
| うち、継続的な支援対象者の件数 | | 28 | 0 | 27 | 3 | 58 | 49 | 101 | 45 | 24 | 277 | 42 | 1 | 18 | 1 | 62 | 71 | 31 | 37 | 18 | 219 |
| ②相談の実施方法 | | 来所相談 | 電話相談 | 訪問相談 | その他 | 合計 | 来所相談 | 電話相談 | 訪問相談 | その他 | 合計 | 来所相談 | 電話相談 | 訪問相談 | その他 | 合計 | 来所相談 | 電話相談 | 訪問相談 | その他 | 合計 |
| | | 147件 | 389件 | 74件 | 52件 | 662件 | 139件 | 456件 | 114件 | 40件 | 749件 | 139件 | 456件 | 114件 | 40件 | 749件 | 139件 | 456件 | 114件 | 40件 | 749件 |

| 事業所名 | 天王寺区障がい者相談支援センター | 変更又は改善内容 |
|----------------|---|--|
| 2-3 日々の相談件数の分析 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| | <p>天王寺区人口：約73,000人 区面積：4.80km² 手帳所持者：約3970人（およそ身体：3000 療育：400 精神：450） 自立支援給付決定者：約490人（およそ障害者：405人 障害児：85人）</p> <p>1. 相談支援 ケース報告 2014.3月末時点 ① 登録者数 …18名（身体：4名 知的：6名 精神：4名 重複：3名 児童1名） 登録解除 1名（精神：1名） ② 実人数 4月：24名 5月：21名 6月：24名 7月：33名 8月：30名 9月：20名 10月：21名 11月：28名 12月：19名 1月：17名 2月：20名 3月：28名 計285名 ③ 延べ数 4月：63名 5月：48名 6月：51名 7月：81名 8月：65名 9月：55名 10月60名 11月：57名 12月：45名 1月：35名 2月：44名 3月：58名 ④ ケース構成比 男性：50% 女性：50% （実・延べ平均値）身体：25% 知的：15% 精神：35% 重複（児・その他含め）：25% ⑤ 相談種別 訪問：10% 来所：20% 電話：60% その他：10% ⑥ 特定相談支援者数 …63名 （身体：21名 知的：11名 精神（自立医療精神含め）：31名 重複：5名 難病その他：2名）</p> <p>2. 相談支援 活動報告 ① 天王寺区自立支援協議会への参画 （開催：奇数月 第三水曜・運営委員会：偶数月 第三水曜） 施策・制度・サービスの説明、事例検討、相談会4回/年、研修や勉強会など ② 天王寺区地域支援調整チーム実務者会議への参画 ③ 天王寺区アクションプラン推進会議への参画 ④ 各地域会議への参画、居宅介護支援事業所連絡会、事業者連絡会など</p> <p>3. 状況報告 ①現状・成果 ・配置職員2名で2012年4月開所。周知度ともに相談支援件数も増加を推移。 ・区内の特定相談支援事業所は2か所の新設に繋がった。 ②課題 ・潜在ニーズの掘り起しを要す ・地域とのネットワーク構築を要す ・幅広い相談支援の援助（ピアカンや権利擁護など様々な援助）の活用を要す ・社会資源の把握・開発へのアプローチを要す 区内に特定相談支援事業所は当センター含め3か所、障がい児は、未実施の現状。 重度障害者の日中活動場所（送迎や入浴）、通所の生活介護事業所が少ないなど ・特定相談支援の依頼増加に伴い、区域内の他事業所への後方支援等が困難。など ③分析 ・相談ケースでは、精神疾患の当事者が、世帯の中心者であり、世帯全体の支援を要する事案が多い。 又、発達障害ケース事案も増加。 ・社会資源の活用支援や福祉サービス利用援助が多く、ピアカウンセリングや権利擁護の援助は少ない。</p> | <p>1. 相談支援 ケース報告 2015.3月末時点 ① 登録者数 …12名（身体：2名 知的：5名 精神：2名 重複：2名 児童1名） 当年登録解除 6名 ② 実人数 4月：31名 5月：21名 6月：17名 7月：26名 8月：31名 9月：26名 10月：21名 11月：16名 12月：23名 1月：21名 2月：26名 3月：34名 計293名 ③ 延べ数 4月：102名 5月：59名 6月：61名 7月：75名 8月：75名 9月：63名 10月53名 11月：36名 12月：50名 1月：47名 2月：63名 3月：65名 計749名 ④ ケース構成比 男性：50% 女性：50% （実・延べ平均値）身体：17% 知的：42% 精神：17% 重複（児・その他含め）：25% ⑤ 相談種別 訪問：15% 来所：20% 電話：60% その他：5% ⑥ 特定相談支援者数 …73名 （身体：26名 知的：11名 精神（自立医療精神含め）：34名 重複：5名 難病その他：12名）</p> <p>2. 相談支援 活動報告 ① 天王寺区自立支援協議会への参画 （開催：奇数月 第三水曜・運営委員会：偶数月 第三水曜） 施策・制度・サービスの説明、事例検討、相談会4回/年、研修や勉強会など ② 天王寺区地域支援調整チーム実務者会議への参画 ③ 天王寺区アクションプラン推進会議への参画 ④ 各地域会議への参画、居宅介護支援事業所連絡会、事業者連絡会など</p> <p>3. 状況報告 ①現状・成果 ・配置職員2名で2012年4月開所。周知度ともに相談支援件数も増加を推移。 ・区内の特定相談支援事業所は2か所の新設に繋がった。 ②課題 ・潜在ニーズの掘り起しを要す ・地域とのネットワーク構築を要す ・幅広い相談支援の援助（ピアカンや権利擁護など様々な援助）の活用を要す ・社会資源の把握・開発へのアプローチを要す 区内に特定相談支援事業所は当センター含め5か所、障がい児相談は、1か所 重度障害者の日中活動場所（送迎や入浴）、通所の生活介護事業所が少ないなど ・特定相談支援の依頼増加に伴い、区域内の他事業所への後方支援等が困難。など ③分析 ・相談ケースでは、精神疾患の当事者が、世帯の中心者であり、世帯全体の支援を要する事案が多い。 又、発達障害ケース事案も増加。 ・社会資源の活用支援や福祉サービス利用援助が多く、ピアカウンセリングや権利擁護の援助は少ない。</p> |

| 事業所名 | 天王寺区障がい者相談支援センター | | | | 変更又は改善内容 | | | |
|--------------------|------------------|-------------|----------------------------|----|------------|------|--------------|----|
| 2-4 住宅入居等支援事業の実施状況 | 平成25年度 | | | | 平成26年度 | | | |
| ①実施状況 | 入居斡旋件数 | 登録者数 | 緊急対応件数 | | 入居斡旋件数 | 登録者数 | 緊急対応件数 | |
| | 身体障がい | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0人 | 0件 | 0件 |
| | 知的障がい | 0件 | 0件 | 0件 | 1件 | 0人 | 0件 | 0件 |
| | 精神障がい | 0件 | 0件 | 0件 | 1件 | 0人 | 0件 | 0件 |
| | 重複障がい | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0人 | 0件 | 0件 |
| | その他 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0人 | 0件 | 0件 |
| | 計 | 0件 | 0人 | 0件 | 2件 | 0人 | 0件 | 0件 |
| ②緊急対応の内訳 | 時間帯別 | | 平日・休日別 | | 時間帯別 | | 平日・休日別 | |
| | 夜間出動 | 0件 | 休日出動 | 0件 | 夜間出動 | 0件 | 休日出動 | 0件 |
| | 日中出動 | 0件 | 平日出動 | 0件 | 日中出動 | 0件 | 平日出動 | 0件 |
| | 合計 | 0件 | 合計 | 0件 | 合計 | 0件 | 合計 | 0件 |
| | 出動要請者 | | 出動内容 | | 出動要請者 | | 出動内容 | |
| | 本人 | 0件 | 病気・けが等の発生 | 0件 | 本人 | 0件 | 病気・けが等の発生 | 0件 |
| | 家主 | 0件 | 精神症状の悪化 | 0件 | 家主 | 0件 | 精神症状の悪化 | 0件 |
| | 近隣 | 0件 | 日常生活上のアクシデント | 0件 | 近隣 | 0件 | 日常生活上のアクシデント | 0件 |
| | 警察・消防 | 0件 | 家事・災害等 | 0件 | 警察・消防 | 0件 | 家事・災害等 | 0件 |
| | 医療機関 | 0件 | 近隣からのクレーム | 0件 | 医療機関 | 0件 | 近隣からのクレーム | 0件 |
| | その他 | 0件 | その他 | 0件 | その他 | 0件 | その他 | 0件 |
| 2-5 業務委託料の収支精算について | 平成25年度 | | | | 平成26年度 | | | |
| ①歳入 | 科目 | 金額 | 内訳 | | 金額 | 内訳 | | |
| | 業務委託料 | 9,838,000円 | | | 9,838,000円 | | | |
| | 預金利子 | 693円 | | | 399円 | | | |
| | 住宅支援事業 | | | | 100,000円 | | | |
| | 合計 | 9,838,693円 | | | 9,938,399円 | | | |
| ②歳出 | 科目 | 金額 | 内訳 | | 金額 | 内訳 | | |
| | 人件費 | 7,151,146円 | | | 6,789,048円 | | | |
| | 常勤職員人件費 | 7,151,146円 | | | 6,789,048円 | | | |
| | 非常勤職員人件費 | | | | | | | |
| | その他 | | | | | | | |
| | 物件費 | 3,352,539円 | | | 3,149,351円 | | | |
| | 報酬 | | | | | | | |
| | 賃金 | | | | | | | |
| | 報償費 | | | | | | | |
| | 消耗品費 | 56,121円 | | | 71,791円 | | | |
| | 印刷製本費 | 23,898円 | | | 33,987円 | | | |
| | 光熱水費 | 263,610円 | | | 241,056円 | | | |
| | 通信運搬費 | 292,128円 | | | 269,159円 | | | |
| | 手数料 | 10,975円 | | | 13,358円 | | | |
| | 筆耕翻訳料 | | | | | | | |
| | 使用料 | | | | | | | |
| | 不動産賃借料 | 2,419,200円 | | | 2,520,000円 | | | |
| | 備品購入費 | | | | | | | |
| | その他 | 286,607円 | リース料、福利厚生費、旅費交通費、研修費、修繕費など | | | | | |
| | 合計 | 10,503,685円 | | | 9,938,399円 | | | |

| 事業所名 | 天王寺区障がい者相談支援センター | 変更又は改善内容 |
|--|--|---|
| 3 区における地域課題について | | |
| 区における全般的な課題についての現状認識及びその解決・改善に向けた提案・提言など | 昨 年 度 (平成25年度) | 今 年 度 (平成26年度) |
| | <p>天王寺区における全般的な課題についての現状認識及びその解決・改善に向けた提案・提言など状況報告</p> <p>①現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい福祉サービス給付者：約400名、特定相談支援利用者：83名 達成率20.4% 障がい制度や政策の地域理解・浸透度の低さ 社会資源の不足、把握・開発へのアプローチを要す <p>区内に特定相談支援事業所は当センター含め3か所、障がい児は、未実施の現状。</p> <p>重度障害者の日中活動場所(送迎や入浴)、通所の生活介護事業所が少ないなど</p> <ul style="list-style-type: none"> 精神疾患の当事者や世帯全体の支援を要する事案が多い。 又、発達障害ケース事案も増加。 <p>②解決・改善への提案・提言</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立支援協議会の活性化 障がい制度や政策の地域周知・広報の場の確保 地域とのネットワーク構築 特定相談支援事業者の増設呼びかけ | <p>天王寺区における全般的な課題についての現状認識及びその解決・改善に向けた提案・提言など状況報告</p> <p>①現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい福祉サービス給付者：約450名の特定相談支援利用率は、3割程度。 障がい制度や政策の地域理解・浸透度の低さ 社会資源の不足、把握・開発へのアプローチを要す <p>区内に特定相談支援事業所は当センター含め5か所、地域移行支援事業は、未実施。障がい児計画は、1か所のみ現状。</p> <p>重度障害者の日中活動場所(送迎や入浴)、通所の生活介護事業所が少ないなど</p> <ul style="list-style-type: none"> 精神疾患の当事者や世帯全体の支援を要する事案が多い。 又、発達障害ケース事案も増加。 <p>②解決・改善への提案・提言</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立支援協議会の活性化 障がい制度や政策の地域周知・広報の場の確保 地域とのネットワーク構築 特定相談支援事業者の増設呼びかけ |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | | 変更又は改善内容 | | |
|--------------|--------------|---|-----------------------------|---|-----------------------------|--|
| 4 自己評価を終えて | | 昨 年 度 | | | | |
| 4-1 区協議会での報告 | | | | | | |
| | 報告日 | 2014. 10. 15 天王寺区自立支援協議会運営委員会 | 2014. 11. 19 天王寺区自立支援協議会定例会 | 2015. 10. 21天王寺区自立支援協議会運営委員会 | 2015. 11. 18 天王寺区自立支援協議会定例会 | |
| | 出席者からの意見 | | | | | |
| | 0 相談支援事業所の概要 | <ul style="list-style-type: none"> 平成24. 25. 26年度の天王寺区障害者相談支援センター委託法人から、平成27年度から3年間の委託法人の変更報告。 | | | | |
| | 1 事業運営全般 | <ul style="list-style-type: none"> 障がい者虐待対応についての質問 →平成25年度 通報受理：0件 コアメンバー会議参加：2件 天王寺区障がい者・高齢者虐待防止連絡会2014. 2. 19 参画 の報告 | | <ul style="list-style-type: none"> 障がい者虐待対応についての質問 →平成26年度 通報受理：0件 コアメンバー会議参加：0件 天王寺区障がい者・高齢者虐待防止連絡会 参画 の報告 潜在ケースもあると思われ、一層の関係機関の連携・情報共有が必要。 | | |
| | 2 日々の相談支援業務 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の特定相談支援事業所への支援について質問 →計画相談支援の業務からケース支援への助言などの相談に対して日々対応を報告。 | | <ul style="list-style-type: none"> 住宅入居等支援事業について質問 →平成26年度実施、2件を報告 →事業説明を次回自立支援協議会にて説明実施予定（後任受託法人へ報告・依頼） 地域の社会資源（各福祉サービス事業者）の情報提供について質問 →各福祉サービス事業者の情報提供を次回自立支援協議会にて説明実施予定（後任受託法人へ報告・依頼） | | |

| 事業所名 | | 天王寺区障がい者相談支援センター | 変更又は改善内容 |
|------|-----------------|---|--|
| | 3 区における地域課題について | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特定相談支援事業所の新設について質問 →地域事業所からの随時相談対応から居宅介護支援事業所連絡会、事業者連絡会など各地域会議への参画での制度周知、新設呼びかけ実施の報告。 今後、特定相談支援ケースの選定・ケース検討・情報提供などを行う為、自立支援協議会の相談支援部会設置準備の検討。 | <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害・発達障害ケースの増加についての質問（提案） ・親亡き後問題についての対応策 →世帯支援や親亡き後問題などもあり、介護保険ケアマネジャーとの連携協力体制の構築が必要。 又、障害者就業・生活支援センターでは、精神・発達障がい者支援コーディネーターとの連携・協力の実施 |
| | | | |

| 事業所名 | 天王寺区障がい者相談支援センター | 変更又は改善内容 |
|----------------------|---|--|
| 4-2 一連の自己評価のプロセスを終えて | 昨 年 度 | 今 年 度 |
| | <p>・天王寺区の区内課題の共有化が図れた。 特定相談支援事業所の不在、26年度末までの特定相談利用待機者の現状理解など ・障害福祉の施策・制度の改正・施行など制度周知の必要性。 ・天王寺区自立支援協議会の地域移行や障害児事案など部会運営の在り方提案 ・居宅介護支援事業所連絡会、事業者連絡会など各地域会議への参画での制度周知、障害サービス新設呼びかけ提案。 →今後、各委員様との連携・協議にてより良い天王寺区自立支援協議会運営や天王寺区障がい者相談支援センター運営を図る</p> | <p>・天王寺区の区内課題の共有化が図れた。 ・区内での計画相談利用者が、まだまだ少ない。 ・障害福祉の施策・制度の改正・施行など制度周知の必要性。 ・天王寺区自立支援協議会では、部会運営の在り方提案 ・区内事業者連絡会など各地域会議への参画での制度周知、障害サービス新設呼びかけ提案。 又、既存の福祉サービス事業所を社会資源として再確認、サービスの過不足把握から適切な誘導実施を図る。 →今後、各委員様との連携・協議にてより良い天王寺区自立支援協議会運営や天王寺区障がい者相談支援センター運営を図る。 ※以上を後任受託法人へ報告・依頼して自己評価を終えた。</p> |